

夏場の子どもの事故に注意



◆家庭用花火の事故

吹き出し花火に着火したら、子どもが握っていた部分が爆発して手をやけどした。逆に持っていたようだ。

【注意点】

- ・花火をする前に花火のパッケージに書いてある取り扱い説明をよく読む
- ・着火時の事故が多いため、点火にはライターやマッチは使わずローソクを使う
- ・衣類に火が移ることがあるので、浴衣や裾が長いスカートに注意する
- ・社団法人日本煙火協会の検査に合格している商品にはSFマークがあります。商品選びの参考にする

◆サンダルがエスカレーターに巻き込まれる事故

子どものサンダルが上りエスカレーターのステップの隙間に巻き込まれ足の指を骨折した。

【注意点】

- ・樹脂製サンダルで事故が多発
- ・ステップの縁に接触せず、黄色い線を踏まずに中央に乗る

◆宅配ボックスに閉じ込められる事故

5歳の子どもがかくれんぼをしてマンションの宅配ボックスに入り出られなくなった。

【注意点】

- ・扉が自動で閉まるものや、外からダイヤルを回して閉めるものがある
- ・内部に緊急開錠用のレバーがついているものがある
- ・窒息や、気温が高い夏場は熱中症の危険がある
- ・日頃から子どもに危険性を教える

日頃から子どもに危険性について教えておくことが
大事だワン！